

ポートフォリオ更新ドリル-問題演習

→ (定石集) 英訳ポートフォリオ運用 [reference](#) [english](#) [error-taxonomy](#)
<https://study.bem130.com/reference/english/error-taxonomy/英訳ポートフォリオ運用-定石集/>

→ (定石集) 英訳採点ルーブリック [reference](#) [english](#) [error-taxonomy](#)
<https://study.bem130.com/reference/english/error-taxonomy/英訳採点ルーブリック-定石集/>

1 問題 1

記録:

Display

2026-04-02 | 事務 | 74 | REG, PRP | take it が口語的すぎた

2026-04-04 | 事務 | 79 | REG | 語気は改善したが、結論先行が弱い

2026-04-06 | 学術 | 81 | COL, REG | give a suggestion が不自然

設問: 次週の重点を「タグ1個 + ジャンル1個」で設定せよ。

1.1 ヒント

件数だけでなく、同じジャンルで残っている癖を優先する。

1.2 解答

Correct

重点は REG + 事務 とする。

1.3 解説

主問題は重点設定である。REG は 3 回すべてに出現しており、事務では 2 回連続で残っている。したがって、再発率と分野集中の両方を満たす REG + 事務 を次週の主軸にするのが自然である。

1.4 よくある誤り

- 件数だけを確認して REG + 学術 とする
- 弱点を 2 個も 3 個も並列して重点化に失敗する

2 問題 2

修正前: The findings give strong suggestions to policy makers.

しゅうせいご

修正後: The findings have important implications for policy makers.

せつもん

設問: ポートフォリオの1行メモを書け。

2.1 ヒント

しゅよう

しゅうせいまえ

しゅうせいご

こんきよ

こうもく

あつしゆく

「主要タグ / 修正前 / 修正後 / 根拠」の4項目に圧縮する。

2.2 解答

Correct

COL / give strong suggestions → have important implications for policy makers / 学術コロケーション

2.3 解説

しゅもんだい

がくじゆつぶんたい

とくゆう

れんご

ごてい

じれい

ちょうぶん

ほんせいぶん

さいはつじ

主問題は COL であり、学術文体に特有の連語を固定した事例である。長文の反省文ではなく、再発時に

そくざ

さんしやう

さいしやうたんい

あつしゆく

じゆうよう

即座に参照できる最小単位へ圧縮することが重要である。

2.4 よくある誤り

しゅうせいりゆう

なが

か

ぎょう

さいりよう

• 修正理由を長く書きすぎて1行で再利用できない

• REG

と COL

を分離せず、

「自然でない」

で済ませる

3 問題 3

さいてんけつか

採点結果:

Display

ものがたり

物語 88 / 76 / 84

がくじゆつ

学術 79 / 81 / 78

せつもん

ものがたり

さいこうてん

がくじゆつ

へいきんてん

さき

じゆうし

りゆう

ぶん

せつめい

設問: 物語の最高点88より、学術の平均点79.3を先に重視する理由を1文で説明せよ。

3.1 ヒント

じょうげんち

さいげんせい

かくにん

ポートフォリオは上限値より再現性を確認する。

3.2 解答

Correct

がくじゆつ

へいきんてん

ぶんたい

あんてい

さいげん

じつりよく

しめ

かい

こうとくてん

だ

ものがたり

学術の平均点は、その文体で安定して再現できる実力を示すため、1回だけ高得点を出した物語の

さいこうてん

じかいかだい

せつてい

ゆうこう

最高点より次回課題の設定に有効である。

3.3 解説

主問題は指標選択である。最高点は上振れを含みうるが、平均点は分野別の再現性を示す。したがって、次回課題の決定では後者を優先する。

3.4 よくある誤り

- 最高点を実力そのものと見す
- 平均点を全体平均でしか確認せず、ジャンル差を消してしまう

4 問題 4

記録:

Display

会話 | 83 | REG | We regret to inform you として硬すぎた

事務 | 80 | REG | That was close として口語的すぎた

学術 | 77 | COL | make a discussion とした

設問: この3件を確認し、最初に修正すべき理解不足を1個挙げよ。

4.1 ヒント

REGが2方向に逆転しているなら、場面設定の固定が甘い。

4.2 解答

Correct

場面と文体水準の対応を先に固定する必要がある。

4.3 解説

会話では硬すぎ、事務では口語的すぎるという逆方向の失敗が同時に出ている。これは個別表現より前段の場面設定が不安定であることを示す。

4.4 よくある誤り

- 学術のCOLだけを確認して、主因を誤認する
- 「REGを勉強する」とだけ書いて、何を固定するかを言語化しない

5 問題 5

記録:

Display

先週の重点: TNS + 物語

今週の結果:

2026-04-08 | 物語 | 86 | TNS | 過去完了 1 件

2026-04-10 | 物語 | 89 | なし | 時制の揺れなし

2026-04-12 | 事務 | 76 | REG, PRP | 前置詞と語気が不安定

設問: 次週の重点をどう切り替えるか。

5.1 ヒント

改善が確認できた東に留まりすぎない。

5.2 解答

Correct

重点を REG + 事務へ移し、TNS + 物語は維持確認だけに下げる。

5.3 解説

物語の TNS は 2 回で大幅に改善しており、主課題としては一段落である。一方、事務では REG と PRP が同時に残っているため、次週は REG を主軸、PRP を副次の確認項目として移行するのが自然である。

5.4 よくある誤り

- 改善済みの TNS を慣性で続ける
- REG と PRP を並列の主課題にして拡散する

6 関連リンク

→ [定石集](#) 英訳採点ルーブリック [reference](#) [english](#) [error-taxonomy](#)
<https://study.bem130.com/reference/english/error-taxonomy/英訳採点ルーブリック-定石集/>

→ [定石集](#) 英訳ポートフォリオ運用 [reference](#) [english](#) [error-taxonomy](#)
<https://study.bem130.com/reference/english/error-taxonomy/英訳ポートフォリオ運用-定石集/>

→ [定石集](#) 自己校正プロセス [reference](#) [english](#) [error-taxonomy](#)
<https://study.bem130.com/reference/english/error-taxonomy/自己校正プロセス-定石集/>

→ [問題演習](#) **段落タイムド英訳** [exercise](#) [english](#) [translation](#)
<https://study.bem130.com/exercise/english/translation/段落タイムド英訳-問題演習/>

→ [問題演習](#) **多ジャンル総合英訳** [exercise](#) [english](#) [translation](#)
<https://study.bem130.com/exercise/english/translation/多ジャンル総合英訳-問題演習/>

→ [問題演習](#) **自己採点と再翻訳** [exercise](#) [english](#) [translation](#)
<https://study.bem130.com/exercise/english/translation/自己採点と再翻訳-問題演習/>